

—松代学講座—

平成30年 第二期 9月～11月開催

幕末から明治へ駆け抜けた松代藩 明治維新150年シリーズ

第5回「明治天皇と東北信巡幸と民衆」

日 時 平成30年10月20日（土）

13:30～15:30

講 師 宮下 明彦 氏

〔講師紹介〕 長野県図書館協会会長・NPO 長野県図書館等協働機構理事長
上田女子短期大学非常勤講師、元上田市立図書館・上田情報ライブラリー館長
編著に『明日をひらく図書館』等

明治11年、明治天皇の東北信巡幸と民衆
～『信濃御巡幸録・龍籠の跡』より～

長野県図書館協会 宮下明彦

明治11年9月、明治天皇が北陸東海巡幸の途次東北信を巡幸されたが、
天子様を一目見ようと北国街道は立錐の余地もなく民衆で埋め尽くされた。
当時の記録は民衆の尊皇意識、行在所、学校等の様子を克明に伝えている。
来年は改元の年を迎えるが、近代国家の建設が始まる前夜の明治10年代
に歴史的視点を当てる。

会 場 長野市役所 松代支所 2F 会議室

〒381-1231 長野県長野市松代町松代(表柴町)1360
026-278-2280

参加費 500円 申し込み不要・直接会場へ

第6回 日 時 平成30年11月24日（土） 13:30～15:30

演 題 「和田 英と松代の製糸業」

講 師 上條 宏之 氏（信州大学名誉教授・前長野県短期大学学長）

会 場 松代支所 2F 会議室

参加費 500円

主 催 NPO 法人夢空間松代のまちと心を育てる会 松代学講座運営委員会
長野県図書館等協働機構

お問合せ 〒381-1231 長野市松代町松代(伊勢町)577 TEL 026-278-1277